

2020 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [名古屋市立山王中学校] 担当教諭名 [梶田 知佐・丸子 千絵] (1年1・2・3・8・9組 91名)

相手国・地域 [台湾]

海外学校名 [Lu Jiang International School] 担当教諭名 [Verona Lee]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	国際理解教育	25
	英語	Daily Scene3グリーンティングカード Daily Scene7絵はがき	3

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	Nature and Peace & Harmony and Celebration
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	コロナウイルスが蔓延して、改めて平和に過ごせたり、自然を大切にしたりすることの大切さを感じました。このような困難な時期には調和が必要であり、その後は、みんなが祝福できる環境にしていきたいと願いを込めました。
	

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが、世界を身近に感じることができた。 同じ世代の海外の生徒に、日本を紹介したり、英語を使って話したりする機会があり、自分ごととして捉えることができた。 今回は、特に世界中がコロナに襲われ、対応も様々だった中、自分たちの現状や未来について話すよいきっかけとなった。 	<ul style="list-style-type: none"> 教員も生徒も英語を通してのコミュニケーションとなり、うまく伝えられないことがあった。 限られた時間であったため、お互いが調べたことを発表し共有することはできたが、さらに深めた後の共有ができなかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> 海外の生徒との間で自己紹介カードの交換をしたり、ビデオ会議を行ったりすることができ、世界を身近に感じることができた。 世界のニュースにも目を向けることが増え、休み時間に生徒が世界ニュースについて会話していることが見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> 海外の文化の違いを知ることができた。 私たちも、他の国の教育環境や国の情勢を知ることができ、共に学ぶ気持ちになった。 この学習を通して、新型コロナウイルスへの向き合い方やSDGsについての知識をより意識することができた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	9月	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介カードを送り合う 日本の文化を調べる 台湾について調べる 	<ul style="list-style-type: none"> 素敵なポストカードが届いて、とても喜んでいました。 ポストカードに書かれた台湾の写真や中国語に、台湾の文化や中国語に興味をもち、海外の存在を身近に感じていました。 	英語2 総合1
共有 テーマ学習	10月	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナについてのテーマに分かれ調べ学習 SDGsについても学ぶ ビデオ会議の準備 	<ul style="list-style-type: none"> 台湾の学校が、プレゼンテーションソフトで資料をまとめていたので感激していました。 台湾と日本の文化や学校の違いを知り興味をもって取り組んでいました。 	総合13
融合 メッセージ作成	12月	ビデオ会議で学んだことや、さらに調べたいことについてまとめる	<ul style="list-style-type: none"> 台湾の対策と日本の対策を比較して、さらにどのようなことが自分たちでできるか考えまとめていた。 台湾だけでなく、他の国にも目を向けていた。 	総合5 英語1
創造 壁画制作	12月	<ul style="list-style-type: none"> 壁画への思いを共有 構図をもとに壁画作成 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスが収まった後、どんな世界にしたいかを考え、自然や平和な生活が取り戻されることを願っていた。 	総合5
評価 振り返り 自己評価	2月 3月	<ul style="list-style-type: none"> 完成した壁画を見て感想を共有 1年を通して学んだことを振り返る ビデオ会議を行い、1年の振り返りの共有をする 	<ul style="list-style-type: none"> 海外を身近に感じるようになった。また、SDGsについてもつながりを感じるようになった。そして、新しく疑問に思ったことを調べるようになった生徒も見られた。 	総合1

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価（5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった）

学習目標・つきたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化・自文化を理解する力	4	<ul style="list-style-type: none"> 日本の文化についての調べ学習では、自文化について調べ理解しようとたくさんの情報を集めていた。 ビデオ会議の際、台湾の学校生活に興味をもって質問をしていた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	4	<ul style="list-style-type: none"> 日本の学校の事しか知らなかったが、台湾の学校の様子を知り、自分たち日本の学校のことを客観的にとらえる姿が見られた。調べた情報に対して、本当にそうなのかを他の情報と照らし合わせていた。
主体的に考え行動する力	5	<ul style="list-style-type: none"> ビデオ会議に向けて、自分たちが調べたことをまとめたり、英語や中国語ではどのように表現するのか自ら調べている様子が見られた。 ビデオ会議後も、さらに深めるために情報を共有していた。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	4	<ul style="list-style-type: none"> ビデオ会議では、自分たちの発表を積極的にできたとし、台湾の生徒の発表も真剣なまなざしで見ている。その後の、質疑応答も途切れることなく質問したり答えたりする中で対話することができた。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	4	<ul style="list-style-type: none"> ポスター作成において、自分たちが大切にしたい思いを言葉にしていた。特に、壁画作成においては、どんな未来にしていきたいかをマインドマップに表しながら考えている姿が見られた。